

Bloomberg

ニュース

マーケット情報

ビデオ・TV

ブルームバーグについて



日本

検索

Subscriber Only

経産省：核兵器製造関連機械輸出で広島メーカー告発、社員逮捕(2)

岡田雄至、佐藤茂

2009年3月4日 14:13 JST

経済産業省は4日、核兵器製造に転用が可能な工作機械を無許可で韓国と中国に輸出していたとして、工作機械メーカー、ホーコス（広島県福山市）を、外国為替及び外国貿易法（外為法）違反で警視庁と広島県警に告発したと発表した。広島県警広報官によると、同県警と警視庁公安部の合同捜査本部は同日、ホーコス社員ら4人を逮捕した。

同省によると、ホーコスは2001年から経済産業相の許可を得ずに、輸出規制に該当する機械を両国へ輸出しており、昨年7月から広島県警が外為法違反の疑いで捜査を開始していた。

ホーコスの菅田雅夫社長は不在で、同社の見解を得ることはできなかった。

ホーコスは、工作機械や環境改善機器、建築整備機器の製造・販売を手掛けており、従業員数は665人。08年9月期の売上高は203億円。

最新の情報は、ブルームバーグ端末にて提供中

[LEARN MORE](#)**J.P.Morgan**
ASSET MANAGEMENT

「ファーストクラス」の アクティブ運用をあなたの手に

[今すぐアクセス >](#)

東京都知事選きょう投開票、結果は岸田政権に影響も－夜に大勢判明

萩原ゆき